

群馬工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	中国語 I	
科目基礎情報							
科目番号	5E005			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電子メディア工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	しゃべっていいとも中国語トータル版：陳 淑梅、劉 光赤：朝日出版社：978-4-255-45238-8 c1087						
担当教員	謝 志海						
到達目標							
☐ 中国語の基礎知識（発音、文法）を習得することができる。 ☐ 初級程度の会話力を身につけることができる。 ☐ 教科書の表現や構文を使って、基礎的な中国語のコミュニケーションができる。 ☐ 中国語の単語の発音、基礎会話等を、教科書本文の朗読CDを聞きながら自らも発音できるようにする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	声調、母音、子音を理解し発音できる。また違いを聞きとれる			声調、母音、子音を理解し発音できる。		声調、母音、子音の区別が理解できていない	
評価項目2	中国語で基本文章を表現でき、さらに応用ができる			中国語で短文が作れる		中国語で文章が作れない	
評価項目3	中国語で基本会話ができ、さらに自由会話ができる			簡単な日常会話できる。		基本会話ができない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	本科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。 本授業は学生個々人の学習活動に重点を置く。 ・発音、基本文法についてテキスト中心に解説。 ・会話の基本表現を学ぶ。 ・グループ分けて、学生同士の間で中国語の日常会話の練習。 ・テキストに関連した中国の生活・習慣・文化について解説。						
授業の進め方・方法	講義形式であるが、学生に発音・会話練習をさせる。CDプレーヤーを使って、ヒアリングの練習させる。						
注意点	教科書やCDを活かして、予習・復習をしっかりと、授業を積極的に参加してもらって、基本的な中国語の会話能力を養って行こう。 【事前に行う準備学習】 授業毎に、次の授業までに準備しておくべきことを具体的に指示するので、予習してきてください。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	概論		中国語について説明		
		2週	発音と会話		中国語の発音（音節、声調、単母音）		
		3週	発音と会話		中国語の発音（複母音、子音、鼻音）		
		4週	簡単な挨拶		簡単な挨拶		
		5週	基礎会話、文法		自己紹介（名前の言い方、名字、フルネームを尋ねる）、人称代名詞等		
		6週	基礎会話、文法		動詞、助詞の会話応用、会話練習		
		7週	基本語順、基礎会話		基本語順、S V O、連動文、会話練習		
		8週	助動詞、基礎会話		希望や願望を表す助動詞、会話練習		
	2ndQ	9週	方位詞、前置詞、基礎会話		方向位置を表す方位詞、場所を表す前置詞、関連会話練習		
		10週	数、値段、形容詞、基礎会話		数の言い方、中国のお金の言い方、値段の尋ね方、関連会話練習		
		11週	数、値段、形容詞、基礎会話		形容詞が述語になる文、関連会話練習		
		12週	時間、基礎会話		年月日、曜日の言い方、関連会話練習		
		13週	年齢、基礎会話		年齢の言い方、関連会話練習		
		14週	量詞、基礎会話		量詞、関連会話練習		
		15週	動詞、基礎会話		動詞の重ね型、関連会話練習		
		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0